

第35回

極真空手道選手権 福島県大会 組手の部



日時: 2024年5月19日(目)

開場 午前9時 開会宣言 午前9時30分

会場:郡山カルチャーパークアリーナ

主催:国際空手道連盟 極真会館 安斎道場

後援:郡山市・郡山市教育委員会・郡山市体育協会



🗘 プログラム目次 🧔



•	大	•		会	役		員	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1
					スケジ												
					規												
					わ												
					作												
<	É	な	決	まり	技·	反則	技	•	•	•	•	•	•	•	•	•	19
4	協	į J	賛	企	業	紹	介	•	•	•	•	•	•	•	•	•	20

- ◆ 大会役員◆

◆ 大会名誉会長

前参議院議員 増子輝彦

◆ 大会名誉顧問

衆議院議員根本匠

★ 会会長

郡山自動車学校社長 小 川 則 雄

◆ 大 会 顧 問

福島県議会議員 青木 稔

● 相談役

福島県議会議員宗方保福島県議会議員鈴木さとる

▲ 大会実行委員長

安斎道場師範 安斎 正 明

◆ 大会実行副委員長

安斎道場師範代 **齋 藤 貴 志** 安斎道場師範代 **半 沢 和 行**

◆ 大会最高審判長

安斎道場最高師範 安 斎 友 吉

◆ 大会審判長

国際空手道連盟極真会館 今 井 尚 佳 北 海 道 本 部 師 範

● 招待審判

国際空手道連盟極真会館 阿 広 行 崎 安斎道場 秋田県本部師範 国際空手道連盟極真会館 哥 博 明 新潟県本部師範 国際空手道連盟極真会館 竹 明 大 正 安斎道場 宮城県本部 北杜塾 師範 空手道 松島空手道場 代表 小 野 正 晃 国際空手道連盟極真会館 橋 義 則 大 坂本派礼心会 代表 新國際空手拳法道 俊 輔 木 村 士衛塾 最高師範 国際空手道連盟極真会館 亨 中 \mathbf{H} 坂本派金町道場責任者 国際空手道連盟極真会館 畑 繁 田 山形県本部師範 玉 虫 亨 総合空手道 神武館 館長 秦 貞 継 日本空手道 會士館 館長 増 誠 日本空手道 至真会館 館長 Ш 国際空手道連盟極真会館 富 吉 宣 福 坂本派栃木群馬県本部長

(五十音順)

◆大会役員◆

◆ 大会医師

至誠堂あたご鍼灸整骨院院長 白 江 誠

● 審 判 員

谷 秀 縢 大 松島空手道場 遠 藤 俊 矢 極真安斎 本 \mathbf{H} 修 極真安斎 佐々木 瑠 夏 極真安斎北杜塾 溥 睯 治 高 極真坂本 政 宏 H 村 極真坂本栃木 内 藤 聡 司 極真安斎福島 吉 武 舞 極真安斎秋田 長谷川 伸 極真安斎福島 和 半 沢 行 極真安斎福島 秀 布 施 敏 極真坂本栃木 祭 優 井 士衛塾 守 大 津 智 極真安斎宮城 安 齌 俊 道 極真安斎

● 司 会 者

松島空手道場

遠 藤 邦 俊 条井川 愛 華 青 砥 奈 未 小野寺 忠 雄

安

倍

TE.

明

◆ 大 会 役 員

忠 小野寺 雄 NPO 法人スローライフふくしま 理事長 高 義 遠 藤 斎 道 場 相 談 役 井戸川 康 典 相談役 佐々木 和 雄 補 佐 最 節 添 H 明 宏 (株) 福 社長 苑 水 野 光 夫 渡 辺 縢 美 オーナー 橋 本 和 宏 輝 設 備 社長

◆ 大会実行委員

責任者 安 正 朋 斎 責任者際 藤 貴 志 和 半 沢 行 安 齌 俊 道

運営委員

斉 智 藤 紀 長谷川 伸 内 藤 聡 亨 司 白 +: 大 楽 勝 藤 邦 也 遠 俊 遠 藤 俊 矢 鎌 田 直 人

協力道場

極真安斎秋田 極真安斎宮城北杜塾 極真坂本佐野 極真坂本大田原 極真坂本真岡 極真坂本大平極真坂本栃木 極真坂本益子 極真坂本神奈川 極真坂本足利 極真坂本 極真拳武會さいたま浦和極真拳武會城南品川 峯岸道場 松島空手道場 神武館 士衛塾総本部 士衛塾山梨 會士館 芦原会館郡山南 芦原会館須賀川 芦原会館仙台 FKC 輝心会 無限勇進会 新格闘術五十嵐道場 白蓮会館山形 泉塾 極真田畑 桜琳塾 拳友会 大鹿道場 至真会館 極真東海道場 七海会マッハ道場茨城 極真猿島 拳翔館 峯岸道場 極真拳武会菅野道場 誠真会館ひばりヶ丘 松島空手道場 IKON 極真成田



大会・試合スケジュール 🔷



9:00 開場

9:20 各コートに整列

9:30 開会宣言

13:30 閉会宣言

試合スケジュール

Aコート	9:40 10:40 11:50	① (A1~A18 18 試合) ———————————————————————————————————
	12 : 35 13 : 05	④ (A50~A58 9 試合) ———————————————————————————————————
	9:40	① (B1~B15 15試合) ———
	10 : 25	~休憩 5分~ ② (B16~B31 16 試合)————————————————————————————————————
BJ-F	11:25	③ (B32~B46 15 試合) // 小学 4 年男子、 // 小学 5 年 女子 里子 (38kg 未満)
	12:15	(4) (B4/~B60 15 試合)———
	13:05	B コート試合終了 ※入賞者表彰
	9:40	① (C1~C12 12 試合) —— _{小学 5 年男子(38kg 以上)、}
	10 : 20	~休憩 5分~ ② (C13~C23 11 試合)————————————————————————————————————
CJ-F	11:05	③ (C24~C36 13 試合) 小学 6 年男子(43kg 以上)、 ~休憩 5分~ アンダー 13 男子(48kg 未満)、
	11:45	④ (C37~C52 16 試合)—— (48kg以上)
	12:50	C コート試合終了 ※入賞者表彰
	9:40	① (D1~D13 13 試合)
D 7_ L	10:30	(52kg以上)、アンダー 15 男子(54kg 未満)(52kg以上)、アンダー 15 男子(54kg 未満)(52kg以上)、アンダー 15 男子(54kg 未満)
אַרנט	11 : 35	③ (D30~D44 15 試合)
	12:55	④ (D45~D56 12 試合) アンダー 18 男子、マスター、一般女子、男子
	13:20	D コート試合終了 ※入賞者表彰



(国際空手道連盟ルール・小学生以下)

1. 審判基準

審判員および審議委員は同等の権限をもって競技の審査に当たるが、競技に関する最終決定は、すべて審判長の裁可による。「一本」「技あり」「反則」「場外」「判定」などの場合、5名の審判員のうち3名以上の判断で有効とする。2名以下及び主審のみの判断は認めない。但し、5名の審判員はそれぞれに意義を申し立て協議する権利を有する。試合の規定時間は以下の通りとする。但し、必要と認めた場合は、審判長の裁量により、あらためて時間を設定することもありうる。大会進行は極力、予定スケジュールに沿わせるが、やむを得ない事態が起きた場合は、審判長と審議委員が協議の上、審判長が変更を指示することができる。

2. 試合時間

- ①準決勝まで 本戦 1 分 30 秒 → 延長戦 1 分 (マスト)
- ②決勝戦 本戦 1 分 30 秒 → 延長戦 1 分 → 最終延長戦 1 分 (マスト)

※体重判定はありません。最終延長戦で勝敗を決定します。

3. 防 具

階級	ヘッドガード	拳サポ	P グローブ	スネ	ヒザ	金的・女子アンダー	女子胸ガード
小学生以下	0	0	×	0	3 年以上〇	0	3年以上〇

※ヘッドガードは主催者が用意するが、IKIO 指定ヘッドガードのみ持込み可とする。その他防具の貸与なし。

※拳サポーターは極真、士衛塾、JKJO ロゴ入りとする。イサミ又はマーシャルワールド製同一形状品を使用する場合、大会当日審判長の承認を得なければならない。詳細は別紙「組手防具ガイド」を参照。

- ※ヒザサポ:小学3年以上着用義務。女子胸ガード:小学2年以下禁止、小学3年以上着用義務。
- ※全選手、金的ガード、又は女子アンダーガードを着用。ズボンの内側に着用すること。
- ※女子胸ガードは、IBKO 製ディフェンス・チェスター、マーシャルワールド製 CG32、イサミ製 L-711、IT-28、又は同等素材・形状のもの。女子アンダーガードは、イサミ製 SS-6 又は同等素材・形状のもの。
- ※防具類は全て白の布製を使用すること。皮革製のサポーターは使用不可。
- ※女子選手のインナーTシャツの色は白限定とします。
- ※テーピング類は大会ドクター(救護士)のチェックを受けたもののみ許可する。ハードテープ使用不可。
- 4. 着 衣 清潔な空手着を着用し規定のゼッケンを背中の中央には貼り付けること。
- 5. **一本勝ち** ①反則箇所を除く部分への突き、蹴りなどを瞬間的に決め、そのダメージにより相手を倒したとき、又はダメージにより、相手が泣いたり、 戦音喪失した場合。
 - ②技あり2本で合わせ一本勝ちとする。
- 6. 技 あ り ①反則箇所を除く部分への突き、蹴りなどを瞬間的に決め、そのダメージにより相手の動きが一時的に止まった時、又は大きく崩れた場合、体がくの字になった場合、防戦一方になった場合、足をひきずる様な場合。
 - ②ノーガードで相手に上段の蹴り技がヒットした場合(但し、小学生以下は上段膝蹴り禁止)
 - ③前蹴り・下段蹴り・足掛け技等で相手をきれいに転倒させ、瞬時にタイミングよく下段突きを入れた場合。審判員の判断により、下段突きが無くても技ありとすることもある。
 - ④胴廻し回転蹴りをかわし瞬時にタイミングよく下段突きを決めた場合。
 - ⑤全く同じタイミングに両選手の蹴り技が決まった場合は相打ちとし、両方技ありとしない。
- 7. 判 定 一本勝ち、失格がない場合は主審、副審のうち、過半数の審判の判定で決める。
 - 判定の優先順位は、①技あり ②ダメージ ③有効打 ④積極性 とする。
 - 但し、注意がある場合は、別表「審判判定基準(図解)」の通りとする。 判定が決まらない場合は延長戦を行い、延長戦でも決着しない場合は最終延長(決勝のみ)で決定する。
- **8. 反 則** ①手、肘による顔面、首、のどへの攻撃。②金的蹴り、頭突き。
 - ③上段膝蹴り(ヒットした場合、注意が与えられる)④倒れた相手への攻撃。⑤背後からの攻撃。
 - ⑥故意に場外に出ること。⑦掌底押し、正拳押し、つかみ、投げ、手掛け、クリンチ。
 - ⑧頭や胸をつけての攻撃。⑨技の掛け逃げ。(蹴ってすぐに倒れ相手に攻撃をさせない)
 - ⑩倒れこむ様な捨て身の蹴り(回転胴廻し蹴り等)は、1試合1回までとし(本戦1回、各延長1回)、それ以上繰り返す場合は反則とみなす。
 - ⑪相手の技を殺す目的で、むやみに相手に体を寄せること。
 - ⑫その他、審判が反則とみなした場合。
 - ③反則行為には注意が与えられ、注意4回で失格となる。注意は先に反則を仕掛けた方に与えられる。
 - ⑭悪質な反則の場合は1回だけで、失格もありうる。
- **9. 減 点** ①注意を 2 回与えられたとき。②悪質な反則を行ったとき。
 - ③審判の判断により、悪質な試合態度とみなされたとき。④減点2で失格となる。
- **10. 失 格** ①減点 2 となったとき。②審判員の指示に従わず、悪質な試合態度とみなされたとき。
 - 「雄叫び」「ガッツポーズ」、相手選手に対する「効いた」「倒せ」等の応援は失格になる可能性があります。
 - ③試合中(主審が試合終了の合図を行う前までに)嘔吐したとき
 - ④出場時刻に遅れたり、出場しないとき。
 - ⑤応援態度が悪質な場合も失格となることがある。
 - ⑥当日の計量により、規定の体重を超えているとき。(空手衣を着用し2kg以上超えた場合失格)
 - ⑦申告体重と計量体重に 5kg 以上の差がある場合、失格もありえる。
 - ⑧反則により相手が試合続行不能になったとき。
- 11. その他 判定に対する抗議は一切認めません。



(国際空手道連盟ルール・中学~一般)

1. 審判基準

審判員および審議委員は同等の権限をもって競技の審査に当たるが、競技に関する最終決定はすべて審判長の裁可による。「一本」「技あり」「反則」「場外」「判定」などの場合、5名の審判員のうち3名以上の判断で有効とする。2名以下及び主審のみの判断は認めない。但し、5名の審判員はそれぞれに意義を申し立て協議する権利を有する。試合の規定時間は以下の通りとする。但し、必要と認めた場合は、審判長の裁量により、あらためて時間を設定することもありうる。大会進行は極力、予定スケジュールに沿わせるが、やむを得ない事態が起きた場合は、審判長と審議委員が協議の上、審判長が変更を指示することができる。

2. 試合時間

①一般男子本戦2分→延長2分→最終2分

(準決勝·決勝)本戦 3 分→延長 2 分→最終 2 分

②一般女子・高校・中学 本戦 2 分→最終 2 分

(準決勝·決勝)本戦2分→延長2分→最終2分

③上記以外 本戦 1 分 30 秒→最終 1 分 30 秒

(準決勝·決勝)本戦1分30秒→延長1分30秒→最終1分

※体重判定はありません。最終延長戦で勝敗を決定します。

3. 防 具

階級	ヘッドガード	拳サポ	Pグローブ	スネ	ヒザ	金的・女子アンダー	女子胸ガード
一般男子	×	×	×	×	×	0	×
一般女子	任意(前網無)	×	0	0	任意	0	0
高校男子	任意(前網無)	×	0	0	任意	0	×
中学男子	○(前網有)	×	0	0	任意	0	×
中学女子	○(前網有)	×	0	0	任意	0	0
マスターズ	×	×	0	0	任意	0	×

※ヘッドガードとPグローブは各コートでレンタル有り。その他防具のレンタルはありません。

※JKJO 指定ヘッドガードのみ、持込み可。

※指定 P グローブは極真オープンフィンガーグローブ (黒革製)です。2016年に掌側の仕様が改良されたが新型・旧型共に使用可。マーシャルワールド又は JKJO タグが付いた黒革製・同一形状グローブの使用は認めるが、白の JKJO グローブは甲側の形状が異なるため使用不可。

※金的ガード・アンダーガードはズボンの内側に着用すること。

※女子胸ガードは、IBKO 製ディフェンス・チェスター、マーシャルワールド製 CG32、イサミ製 L-711、Ⅲ-28、又は同等素材・形状のもの。女子アンダーガードは、、イサミ製 SS-6 又は同等素材・形状のもの。

※P グローブ以外のサポーターは白の布製を使用すること。皮革製のサポーターは使用不可。

※女子選手インナーTシャツの色は白限定とします。

※テーピング類は大会ドクター(救護士)のチェックを受けたもののみ許可する。ハードテープ使用不可。

※P グローブ(指定品)を事前に購入したい方は大会事務局までお問い合わせ下さい。

4. 着 衣 清潔な空手着を着用し規定のゼッケンを背中の中央には貼り付けること。

5. **一本勝ち** 反則箇所を除く部分への突き、蹴り、肘打ち等を瞬間的に決め、相手選手を3秒以上ダウンさせるか、戦意を喪失させたとき一本勝ちとする。技あり2本で合わせ一本勝ちとする。

6. 技あり

①反則箇所を除く部分へ突き、蹴り、肘打ち等を決め、相手選手が一時的にダウンもしくは戦意喪失し、3 秒以内に立ち上がった時、または倒れはしないがバランスを大きく崩した時。一般男子以外の階級はノーガード状態で蹴りがクリーンヒットした場合も技ありとする。全階級、上段膝蹴りを有効とする。

②前蹴り・下段蹴り・足掛け技等で相手をきれいに転倒させ、瞬時にタイミングよく下段突きを入れた場合。

③胴廻し回転蹴りをかわし瞬時にタイミングよく下段突きを決めた場合。

7. 判 定 一本勝ち、失格がない場合は主審、副審のうち、過半数の審判の判定で決める。

判定の優先順位は、①技あり ②ダメージ ③有効打 ④積極性 とする。

但し、注意がある場合は、別表「審判判定基準(図解)」の通りとする。

判定が決まらない場合は延長戦を行い、延長戦でも決着しない場合は最終延長戦で勝敗を決定する。

8. 反 則 ①手、 肘による顔面、首、のどへの攻撃。手先が触れても反則とする場合がある。

②金的蹴り、頭突き。③倒れた相手への攻撃④背後からの攻撃。

⑤故意に場外に出ること⑥掌底押し、正拳押し、つかみ、投げ、手掛け、クリンチ。

⑦技の掛け逃げ。(蹴ってすぐに倒れ相手に攻撃をさせない)

®倒れてむ様な捨て身の蹴り(回転胴廻し蹴り等)は、1試合1回までとし(本戦1回、各延長1回)、それ以上繰り返す場合は反則とみなす。

⑨相手の技を殺す目的で、むやみに相手に体を寄せること。

⑩その他、審判が反則とみなした場合。

⑪反則行為には注意が与えられ、注意 4 回で失格となる。注意は先に反則行為を仕掛けた方に与えられる。

②悪質な反則の場合は、失格もありうる。

9. 減 点 ①注意を2回与えられたとき。②悪質な反則を行ったとき。

10. 失格 ①減点2となったとき。

②審判員の指示に従わず、悪質な試合態度とみなされたとき。

「雄叫び」「ガッツポーズ」、相手選手に対する「効いた」「倒せ」等の応援は失格になる可能性があります。

③出場時刻に遅れたり、出場しないとき。

④応援態度が悪質な場合も失格となることがある。

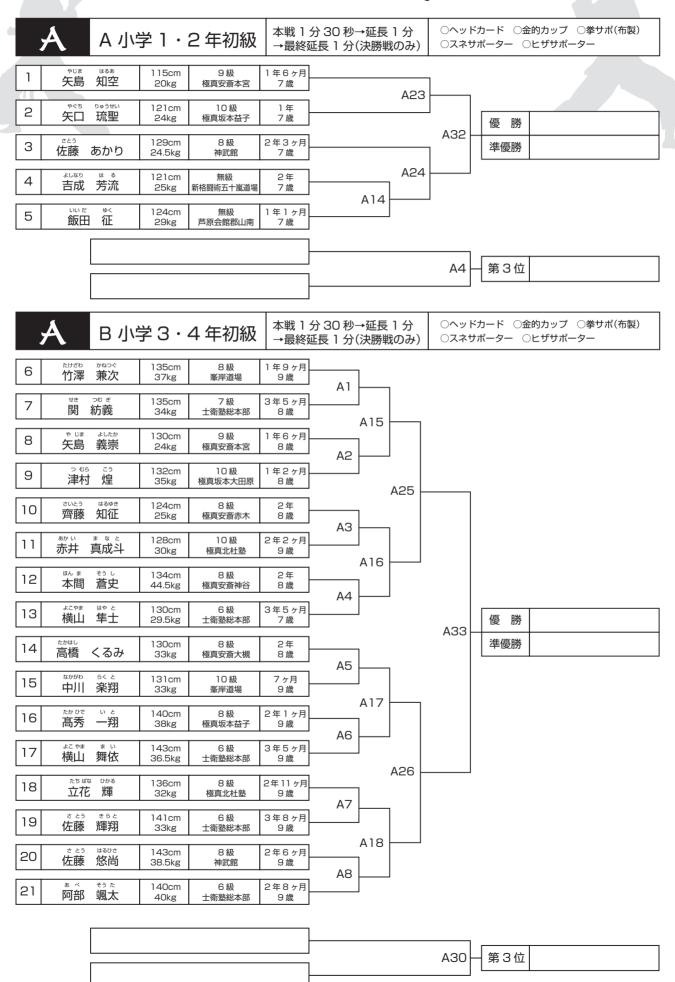
⑤当日の計量により規定の制限体重を越えているとき。(空手衣を着用し 2kg 以上超えた場合失格)

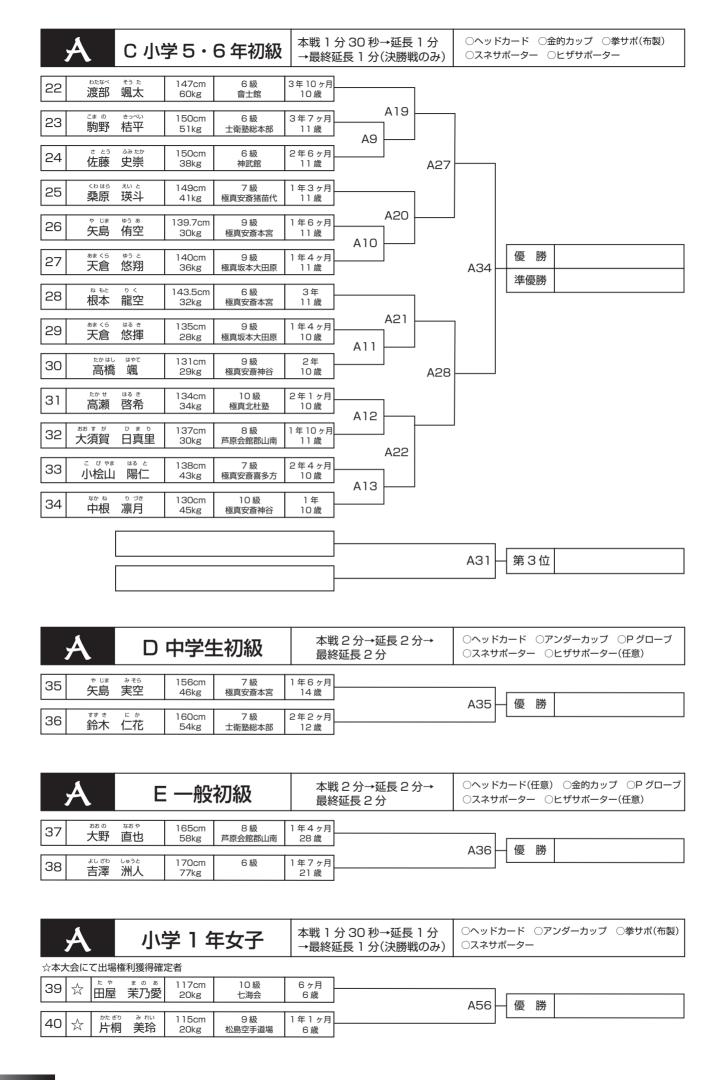
⑥申告体重と計量体重に 5kg 以上の差がある場合、失格もありえる。

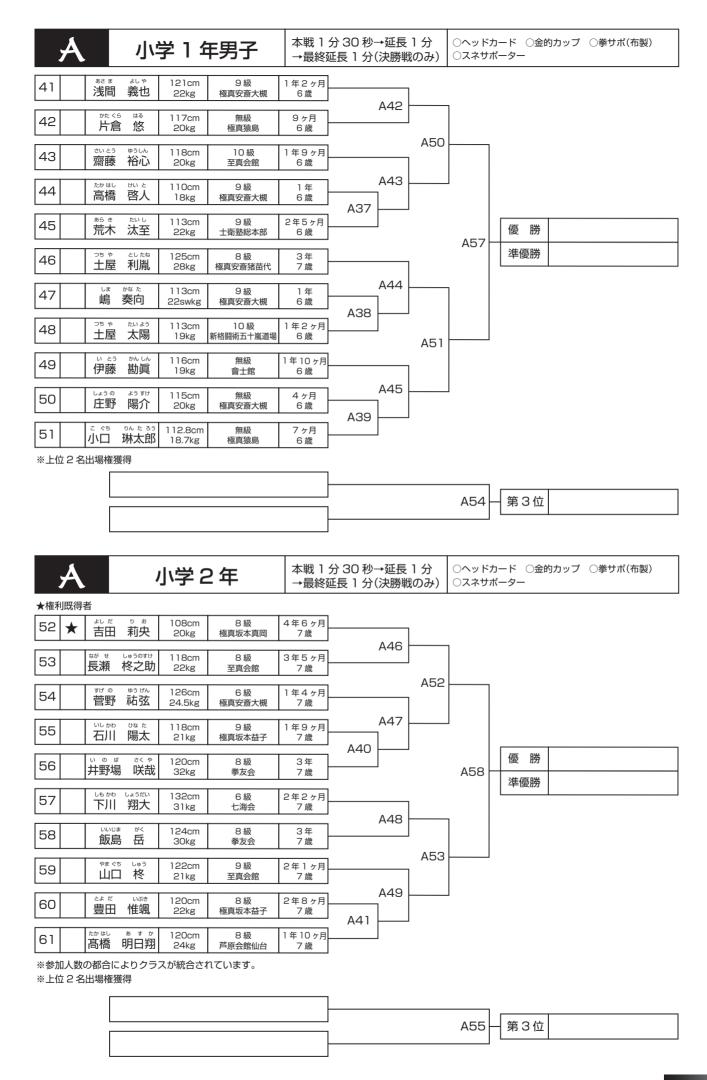
⑦反則により相手が試合続行不能になったとき。

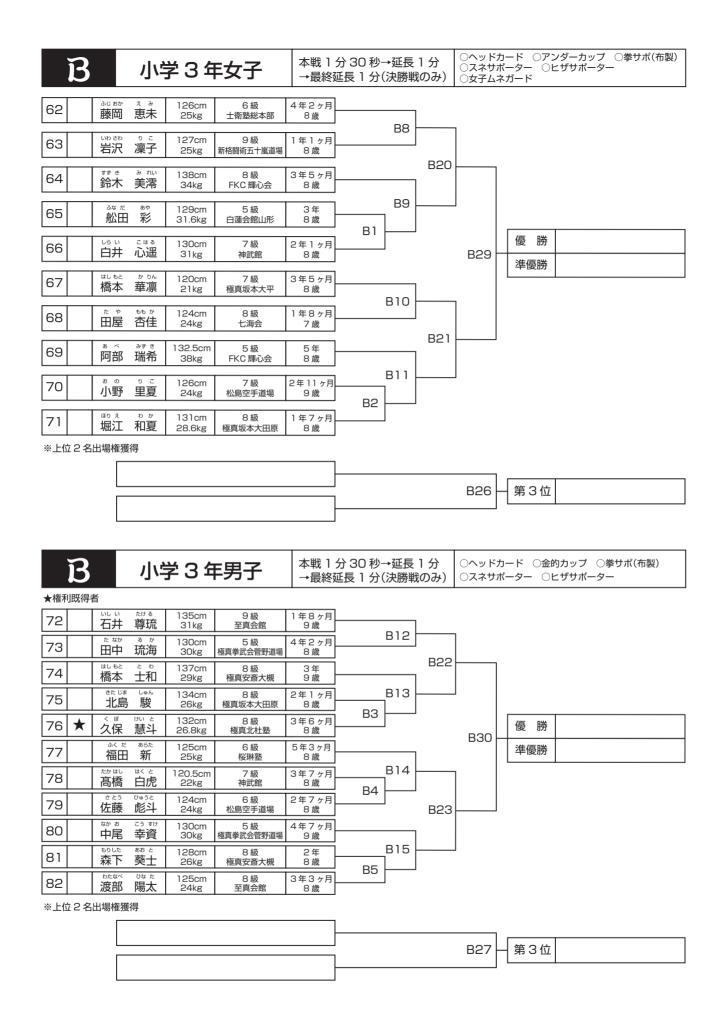
11. その他 判定に対する抗議は一切認めません。

●組み合わせ表 ●



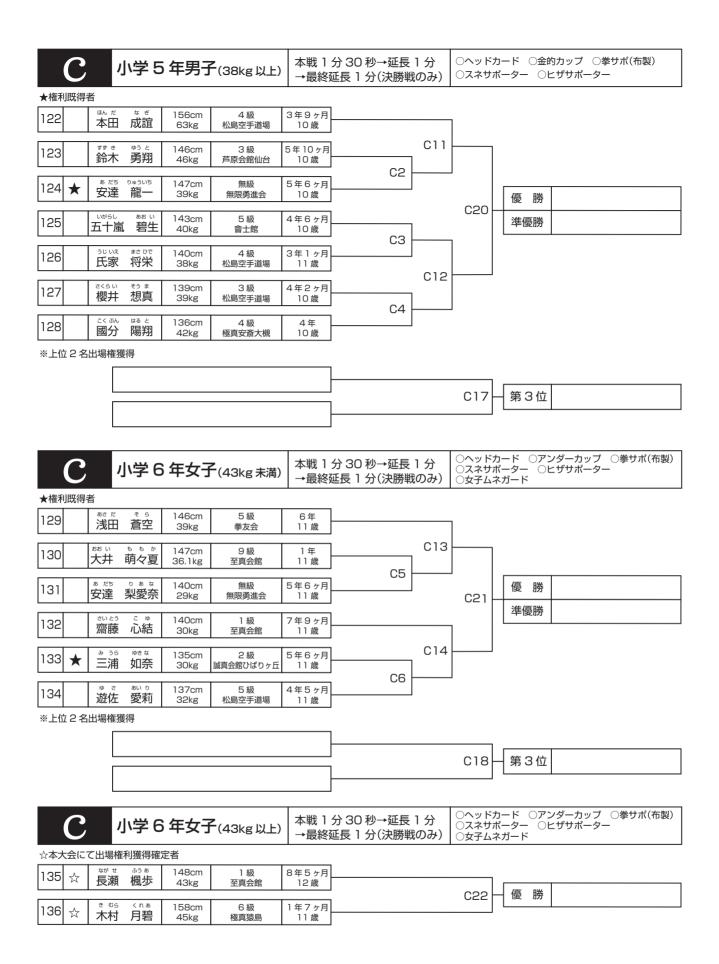


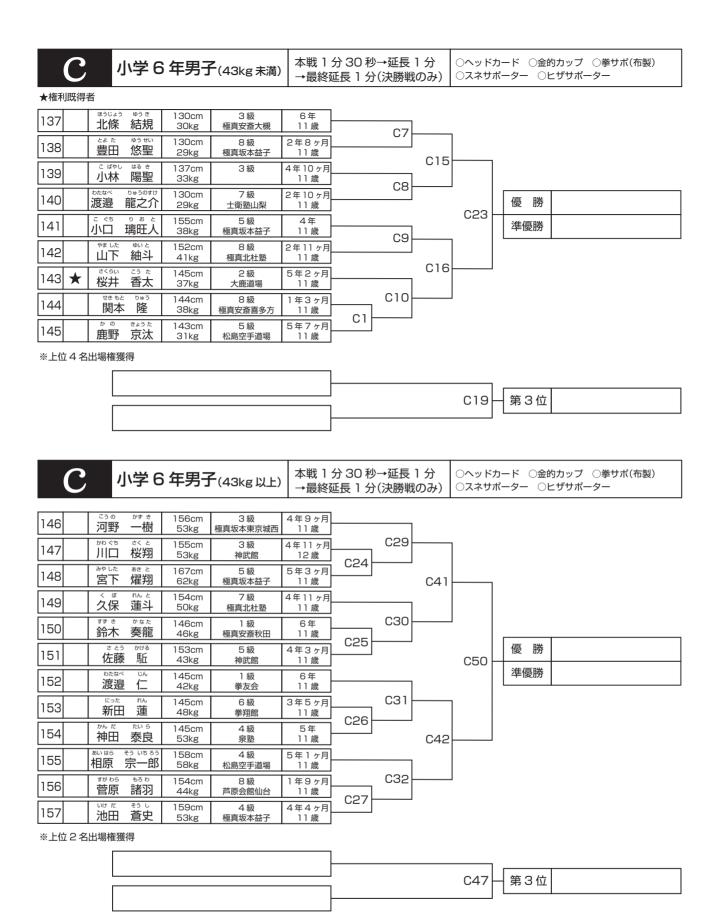


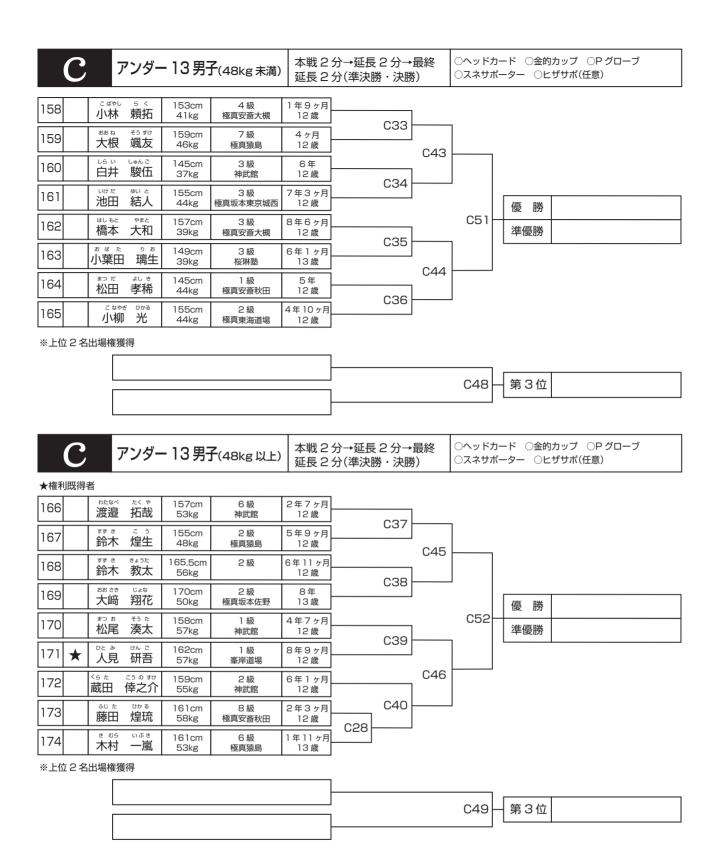


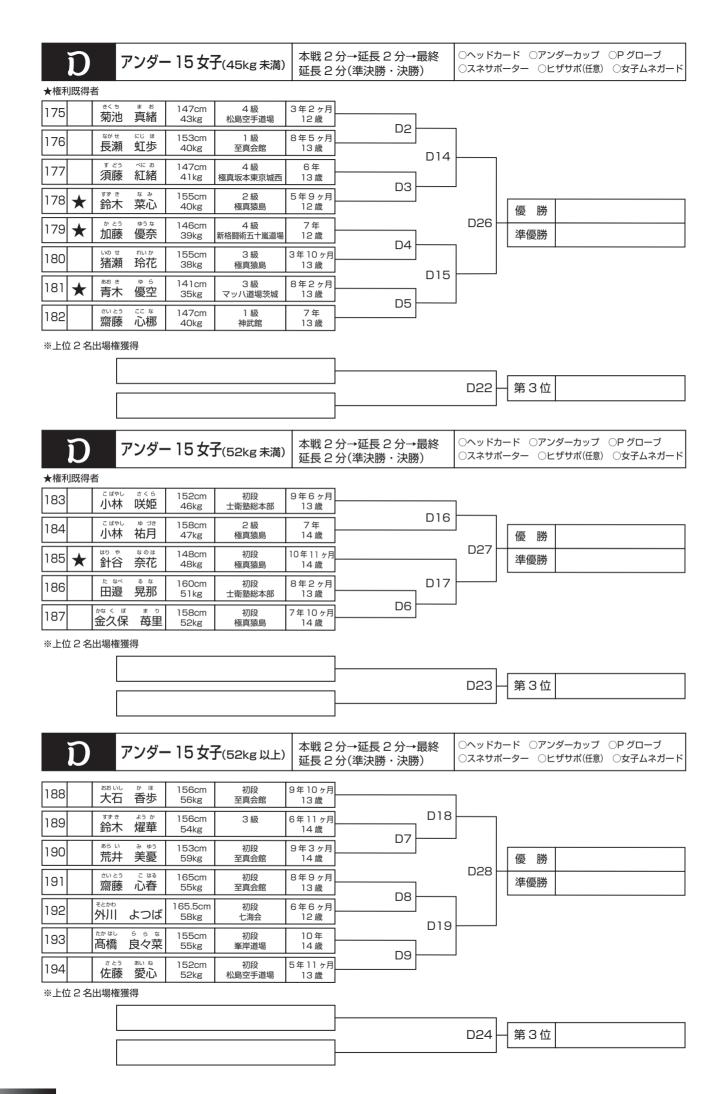


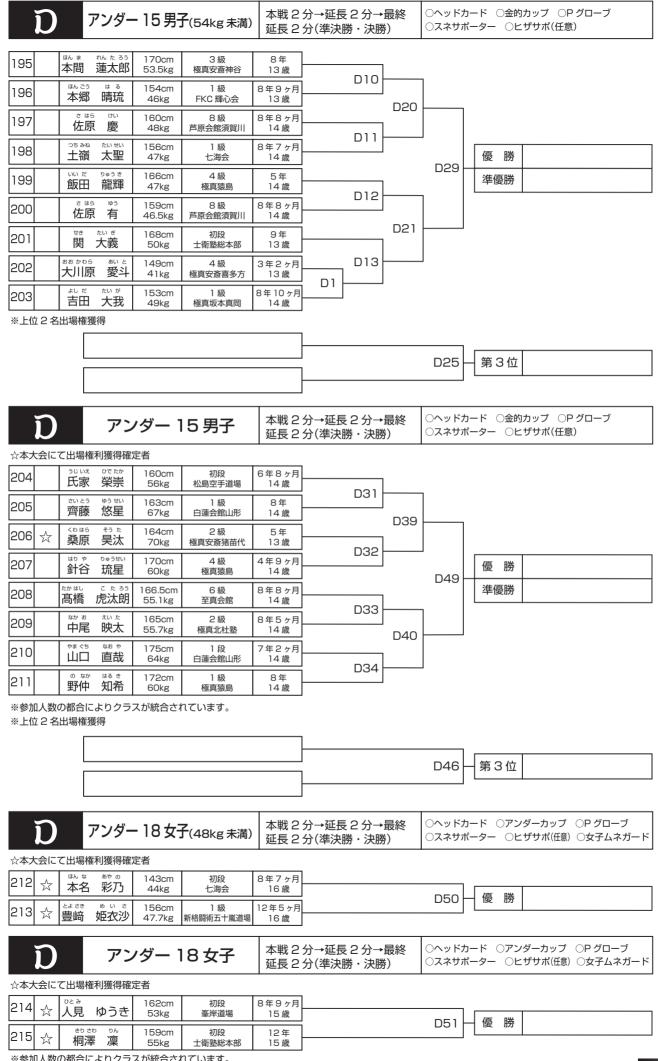


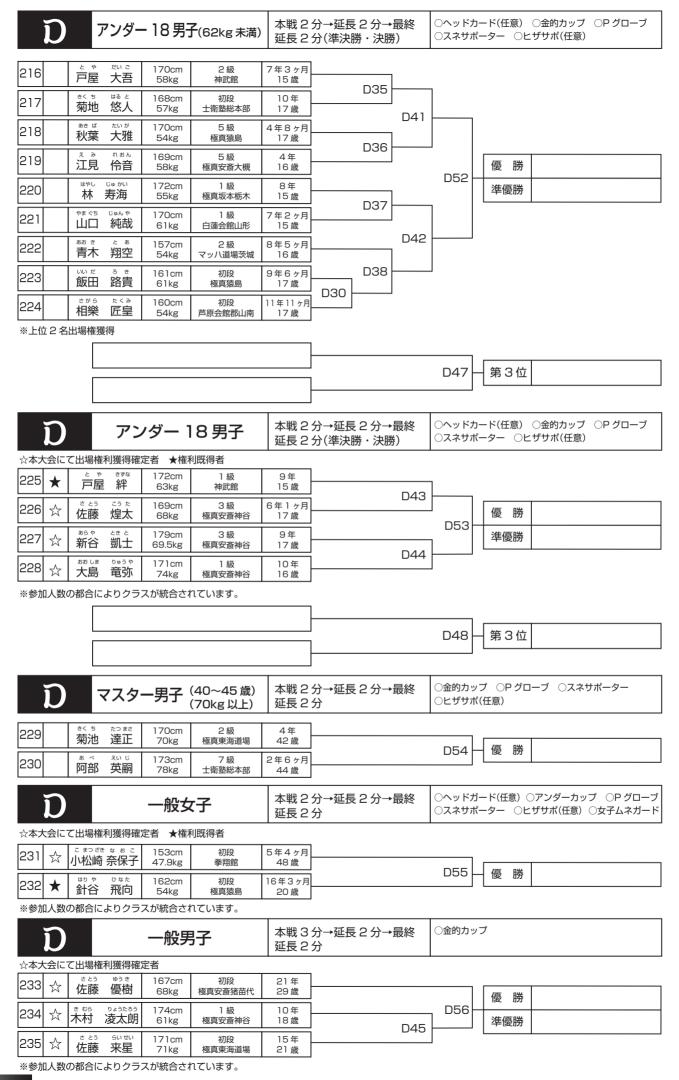












◈ 審判動作基準 ◈

● 旗の振り方基準

- ②「技あり」の場合、赤か白の旗を真横に上げる。
- ◎「一本勝ち」「優勢勝ち」の場合、赤か白の旗を真上に上げる。
- ○○「中立」「引き分け」の場合、両旗を前で交差させる。
- ○「反則」の場合、その選手の旗を斜め下方で振る。
- ⑤ 場外」の場合、その側の旗を床につける。

- ⑤「不明」の場合、両方の旗を目の前で交差させる。
 - ●以上、いずれの場合も呼笛をふいて、旗を動作 させること。
 - ●尚、この審判動作基準は国際空手道連盟の規約 によるものである。



審判動作基準



技あり

- ●赤又は白の旗を真横に 上げる
- ●呼笛をピーッ



一本勝 優勢勝

- ●赤又は白の旗を真上 に上げる
- ●呼笛をピーッ



中立、不明の 判定表示

- ●両旗を前で交差させる
- ●呼笛をピーッ



何事も認めず の場合

- ●両旗を交差させて振る
- ●呼笛をピーッ



反則

- ●その選手の方の旗(赤 又は白)を斜め下で振る
- ●呼笛をピーッ



場外

- ●出た方の選手の旗(赤 又は白)を斜め下に差 し出す
- ●呼笛をピーッ



試合の主な決まり技



下段回し蹴り



上段回し蹴り



後回転蹴り



前 蹴 り



肘打 技



正拳突き

試合の主な反則技



拳による顔面殴打



肘による顔面殴打



金的への攻撃



頭突きによる顔面殴打



堂底による押し



相手をつかんでの攻撃



道着をつかむ



背後からの攻撃



倒れた相手に対する攻撃





ファミリー <mark>髪職人</mark> カットハウス

郡山市安積町日出山2丁目48-1 TEL.024-953-4860 【営業時間】AM9:00~PM7:00

~MENU~

※全て税別表示になっております。



一般(高校生以上)¥1,200中学生¥1,100子供(顔剃り込み)¥1,100乳幼児(2歳まで)¥1,000

ります。 (カット、襟剃り) (カット、シャンプー) 一般(高校生以上)¥1,600中学生¥1,300

(カット、襟剃り、シャンプー)

一般(高校生以上)¥1,900中学生¥1,600子供¥1,400

その他、メニュー etc

アットホームな雰囲気の中卓越したプロの技術を リーズナブルにご提供! 是非ご家族でおいでください!

●理容 安積店

郡山市安積町日出山 2 丁目 48-1 TEL.024-953-4860

●理容 本宮店

本宮市本宮字中條 30-9 TEL.0243-34-6755

●理容 横塚店

郡山市横塚 2-15-1 TEL.024-956-4465

●理容 郡山日和田店 郡山市日和田字前田 72-1

郡山市日和田字前田 72-1 TEL.024-958-5980

●理容 遊湯ランド店

郡山市桑野 1 丁目 24-20 遊・湯ランド内 TEL.080-6002-1376

●理容 二本松店

二本松市油井字福岡 225-1 TEL.0243-62-2101

●理容 船引店

田村市船引町船引字宮の前 81 TEL.0247-82-0506

●理容 棚倉店

棚倉町大字棚倉字新町 10-1 TEL.0247-33-5033

●理容 北海道店

北海道恵庭市恵央町 19番地の 17 TEL.0123-341991



100年先につながる企業へお客様と地域社会とともに今までもこれからも



冠婚葬祭互助会 アルファクラブグループ

冠婚葬祭互助会 経済産業大臣許可(許可番号互第2018号)

冠婚葬祭互助会 経済産業大臣許可(許可番号互第3070号)

アルファクラブ 点



福島県知事許可(般)第 23332 号

代表取締役 橋本 和宏

〒963-8061 郡山市富久山町福原字宝田 48 番地 1

☎ (024)927-9837 FAX (024)927-9838

有限会社森尾鉄工所

郡山市待池台一丁目 55-18

TEL 024-963-1119 FAX 024-963-1120

内科・消化器科・放射線科・リハビリテーション科・眼科

あさひ内科クリニック

院長 新井 圭輔郡山市朝日3丁目2-33

TEL 024-921-2525 FAX 024-921-0365

株式会社 エスエス

郡山市安積町笹川字南向 8-38

TEL 024-973-6010 FAX 024-973-6011

(株) 至誠堂メディカルワーカーズ

至誠堂あたご鍼灸整骨院

〒963-8878 福島県郡山市堤下町 1-75 号 (ヨークタウン堤下内) TEL/FAX 024-925-3741 至誠堂こおりやまきた鍼灸整骨院

〒963-8047 福島県郡山市富田東 4 丁目 96 TEL/FAX 024-932-6578 あなたの素敵なカーライフをサポートする

有限 都山中央自動車整備工場

代表取締役 橋 本 和 人 〒963-8834 郡山市図景 2 丁目 11-4

TEL(024)922-8172 FAX(024)922-8173



吉田珠城

福島県郡山市駅前 1-3-8 陣屋グリーンビル 3F

25 (024) 925-0305

安心と安全のパートナー

~困った時に思い出して下さい~



代理店

፟
る(有)チェリー日火商会

代表取締役 佐藤 亘

〒963-8013 郡山市神明町 8-9 TEL.024-922-7770(代) FAX.024-922-7716

チェリーハイツ管理第3チェリーハイツ

〒963-8018 郡山市桃見台5番8号

クレール歯科医院

院長 鈴木 正晃

ヨークタウン堤下内 (○最終受付7時00分 ○水・日休診)

☎ 024-932-1032 0800-800-8214



シール印刷(ラベル・ステッカー) 一般印刷

紫中央特殊印刷

〒963-8061 福島県郡山市富久山町福原字境田 63-5 TEL 024-963-6443 FAX 024-923-6556

石井ハウス工業(株)

郡山市久留米5丁目 12-3 〇 024-932-1032 FAX 024-945-6799

(有)郡山中央レンタカー

代表取締役 渡邉 康博

〒963-8061 郡山市富久山町福原字水尾沢 19-3 電話 024-924-0844 FAX 024-934-5334

居酒屋 花 月

(有)タムラ部品商会

〒963-0725 郡山市田村町金屋字孫座右ェ門平 12

☎ (024)944-9998 FAX(024)941-0123

給排水、衛生、換気、空調設備工事

(有)カナメダ

〒963-8041 郡山市富田町字石阿弥陀 112 番地 7

☎ (024)961-7778 FAX(024)961-7775

(有)上石土木

〒962-0711 郡山市中田町上石字国見 235

© 024-942-5441



高松山観音寺

「一隅を照らす」

〒969-1204 福島県本宮市糠沢高松 27 tel.0243-44-3822



〒963-0201 郡山市大槻町中ノ平東1番地 TEL: 024-961-5577 FAX: 024-961-0055



株式会社 N C I

〒963-8822 福島県郡山市昭和二丁目 19-11 TEL 024-983-4752 FAX 024-983-4753

各種シャッター修理・販売・メンテナンス

(有)郡山シャッターサービス

〒963-0102 郡山市安積町笹川字北向 100-40 TEL 024-945-4777 FAX 024-945-4824

(株)ネオリアス

〒969-1114 本宮市本宮字関根 53-35

© 0243-24-1073

本大会へご協賛いただきました 企業の皆様へ 心よりお礼申し上げます。

